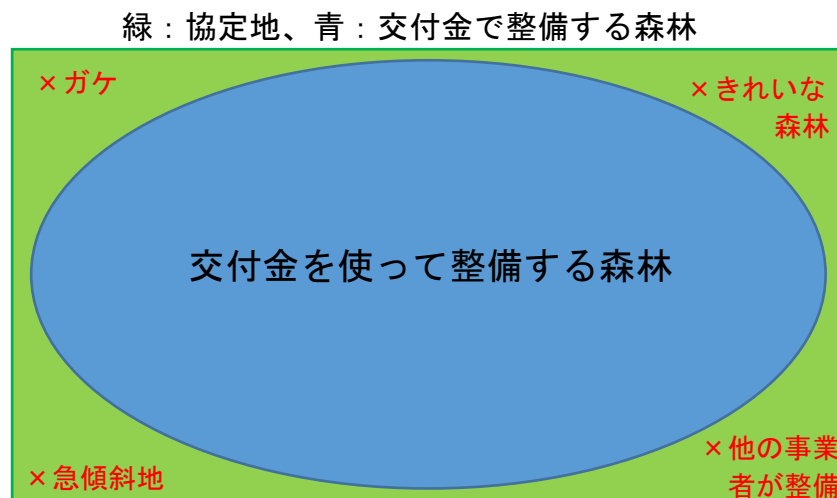


面積の計測について

2021. 5. 31 まちむら交流きこう

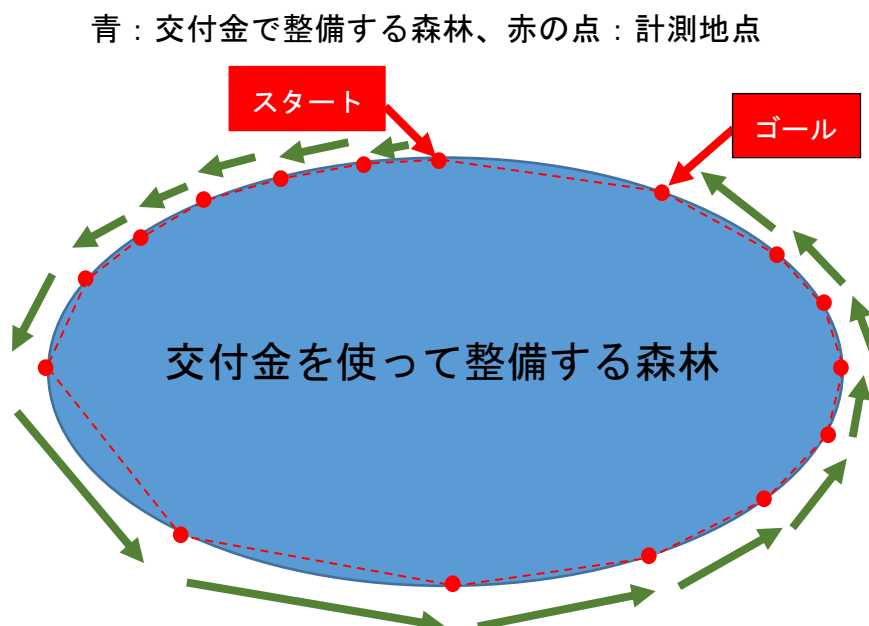
- 1 交付金を使って整備する森林の面積を計測します。事前に整備する範囲を特定しておいてください。

- ・整備できない土地は外します。
（例）急傾斜地やガケ等の危険な場所、処理できる木竹等が無い場所等
- ・整備する必要のない森林等は外します。
（例）きれいな森林、他の事業で整備される予定のある森林等

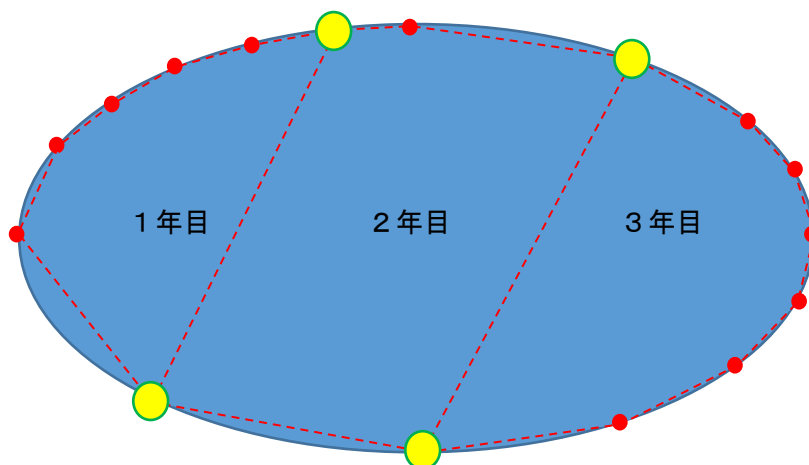


- 2 整備範囲の境界線上の複数の地点（下図の赤丸）で位置を計測します。事前に計測地点（もしくは候補）を決めておいてください。

1 地点に要する計測時間は約 1 分です。境界線を一筆書きするように順番に計測します。全ての地点の計測が終わると、点と点が結ばれて面積が求まります。

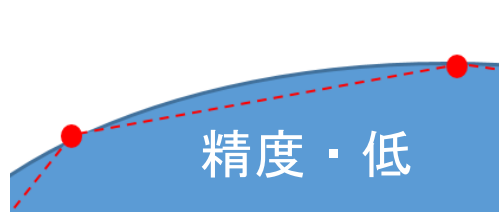
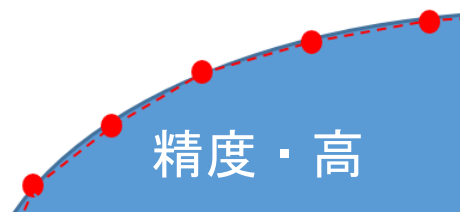


3 年度に応じて整備箇所が異なる場合は、年度ごとに面積を計測します。



4 計測地点の間隔は概ね5m以上

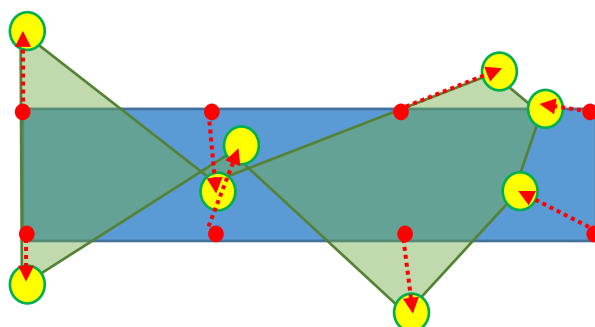
- ・計測地点が多いと精度は高くなりますが、計測に時間がかかります。



- ・しかし、GPSの誤差（3m程度）があるので、計測地点を増やしすぎると却って精度が落ちる場合があります。

青：整備エリア、赤丸：計測地点、赤矢印：誤差

黄色の丸：見かけ上の計測地点、緑：見かけ上の整備エリア



以 上